

政党助成金政党墮落させ20年間6311億円

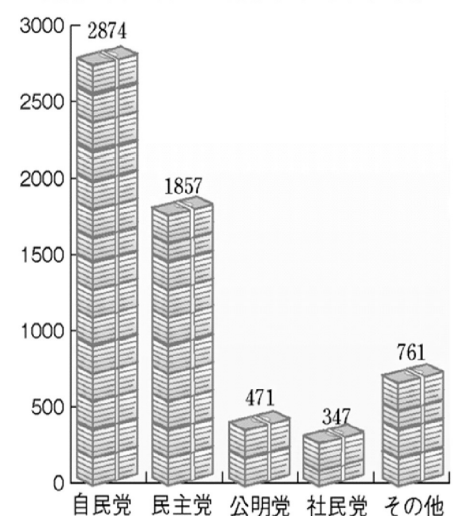
山分け目当て 離合集散加速

年320億円の国民の税金を政党が山分けする政党助成金の累計額が、1995年の制度開始から今年までの20年間で6311億2459万円にのぼることが本紙の調べで分かりました。その間受け取った政党は35党。うち27党が、政党助成金を手にすると政策や理念そっちのけの離合集散を繰り返して解散・消滅しました。何の苦勞もせずに国から巨費が転がりこむ政党助成金は、政治の腐敗、政党の墮落をもたらしています。拒否の共産党 躍進の力で廃止期す

先の総選挙で自民、公明、民主維新など各党は、消費税増税を国民に押し付けるため、国会議員の定数削減を求め「身を切る改革」をそろって主張しました。ところが選挙から5日後の19日には、「身を肥やす」政党助成金の今年最終分約73億円を山分けしました。

制度開始から党名を変えず受け取り続けている自民党の累計額は全体の半分近くに達しました。政党助成金は自民党本部収入の64・6%(2013年)を占めます。総選挙結果を受けた来年15年の自民党の山分け額(試算)は制度開始以来、最高額の172億9600万円となる見通し。谷垣禎一幹事長は「勝てば政党助成金はたくさん入っ

1995~2014年で
各党が受け取った政党助成金額(億円)



てくる」(19日の記者会見)と悪びれた様子もなく語っています。政党助成金を手にして解散・消滅した27党の総額は20年間で721億1209万円にのびります。今年も日本維新の会、結いの党、みんなの党が解散しました。

国民1人あたり250円で計算される政党助成金は、政党を支持するかしないか、どの政党を支持するかといった考慮は一切なく、国民が「強制献金」させられるものです。「本当に身を切るというなら、真っ先に政党助成金制度を廃止すべきだ」(税務専門紙「納税通信」12月1日号)との声が上がっています。

日本共産党は制度実施から一貫して受け取りを拒否。総選挙で政党助成金制度の廃止を公約に掲げた唯一の政党です。躍進した力で「廃止に向けた論陣を大いに張る」(志位和夫委員長)としています。2014年12月21日(日)

「読売」「朝日」「毎日」
「日経」・NHK・日テレ
「時事」
開票2日後
編集委員ら首相と会食

総選挙の開票からわずか2日後の16日夜、黒塚と2本の柳が印象的な東京都港区西新橋のすし店に安倍晋三首相と「読売」「朝日」「毎日」「日経」、NHK、日本テレビ、時事通信の編集委員・解説委員らが集まって会食しました。

雨上がりの夜、寒風吹きすさぶなか、SP(要人警護の警察官)が店の周りで午後6時59分から午後9時21分まで目を光らせました。店は、報道関係者が事務所を構えるプレスセンター(千代田区内幸町)からほど近い場所にあります。

午後9時20分に店を出てきた安倍首相は「満腹」だったのか、上体をやや後ろにそらせながら大手を振って公用車に乗り込みました。首相との会食を終えて、おみやげを持って出てきたマスメディア

関係者の多くは足早にタクシーへ。テレビ番組のゲストでおなじみの田崎史郎時事通信解説委員が最後に出てきて、店外で待っていた記者8人に簡単なブリーフィング。「あらかじめ座る席が決まっていた」などと説明。「完オフ」(完全なオフレコ)が条件の会食とされ、何が話し合われたかは語りませんでした。2014年12月18日(木)

米・キューバ
国交正常化へ
米大統領表明
敵視政策が破綻

【ニューヨーク11島田峰隆】オバマ米大統領は17日正午(日本時間18日午前2時)、ホワイトハウスで国民向けに演説し、1961年から国交を断絶しているキューバと国交正常化交渉を始めると発表しました。今後数カ月のうちにキューバの首都ハバナに大使館を設置するとしています。

キューバの体制転換を狙って半世紀以上続けてきた米国の敵視政策が破綻したことを示すとともに、米国の対キューバ政策の歴史的な転換となります。オバマ氏は「時代遅れの手法を終わらせ、キューバとの関係正常化を始め」と表明。「この50年が示したのは、孤立させる政策が機能しなかったということだ」と米国の政策の誤りを認めました。

ホワイトハウスによると、両国政府間の高官交流を近く開始します。さらに▽キューバのテロ支援国家指定の見直し▽キューバへの渡航や送金の緩和▽米製品の輸出を一部の分野について容認—などを行います。

キューバのラウル・カストロ国家評議会議長も17日、国民向け演説で「米国外交関係の再構築に合意した」と発表しました。同時に、米国による対キューバ経済封鎖の解除を求めました。オバマ、カストロ両氏は16日、電話会談しました。また発表に先立ち、キューバ政府は2009年から拘束していた米国人と、20年近く拘束していた米情報機関員を釈放。米政府はキューバの情報機関員3人を釈放しました。

報道によると、米国はカナダ政府やバチカンの協力を得て1年半にわたりキューバと水面下で交渉を続けてきました。2014年12月19日(金)

2014, 12, 23 NO, 689
日本共産党
磯城郡議員団だより
芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
川西町結崎 862-7 0745-43-2415
吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
田原本町大木 113-5 090-5257-4446
森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570
(事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

今年も一週間余り

今年も残すところ一週間余りとなりましたね。師走の慌ただしい中、総選挙が有りまして、なかなか今月は、何時にも増してあつという間に過ぎたように感じている私です。

折しも、九日から十二日まで川西町の十二月議会が選挙と平行して行われていましたんで、余計にそう感じるのかも知れませんかね。

さて、皆さんご承知の通り、町公報の紙面でも知らされていますように、平成十七年から十年間取り組まれて来た財政非常事態宣言がこの度解除となりました。それは、財政の安定化が見込める事からの判断なんです、それはそれとしまして、この事は町自身が、それ

だけ新たな財政を工面する力量を備えていると言

うことに他なりませんので、私は、その能力を存分に生かして、暴走する安部政治が発する、各種の国民負担増から住民生活を守る砦としての町の役割を發揮して、暮らしの応援策にしっかりと予算を充当するよう、今般の議会で町長に迫りました。

結論から言うと、町長もその手の予算はしっかりと工面するとのことですので、今後、その具体化に向けてこつこつと摘めて行かねば成りません。

皆さんの意に沿い願いに応える身近で役立つ町政へと頑張ります。応援、宜しくお願

いします。
川西町議会
議員
芝和也



町道田原本駅前線の安全対策は？

グラウンドストア西側から近鉄に沿って北上する町道田原本駅前線は六m幅が途中で狭くなって、中学校からくる道路と交差しています。その部分のガレージが壊され住宅分譲されています。

都市計画道路（十二m幅以上）に指定されていて、どのよう交通安全対策を講じるのか？質しました。

部長は、「開発業者から念書を取っている。五十cmセットバックと隅切りをお願いし四メートル六十cmになっている。大型カーブミラーを設置するなど安全対策を図る」

と答弁。町長は「買うことができなかったのが実情です」と発言。

委員会再度確認すると、実際は「予算的なことと、実際は「予算的なこととで買うという判断はしなかつた」と答弁。町内にある多数の鍵十字や狭隘な道路を一度に改善するのは難しいが、工事の際に拡幅するのが都市計画です。道路を改良したのに狭い部分が残る。六m道路の一部が四メートル六十cmに狭まって、また六mの道路に。「何をやっているんだ！」という声が届いています。狭い部分の拡幅を

求めました。
田原本議会
議員
吉田容工



癒しの猫

町長選挙に総選挙と連続の上に、12月議会が重なって、私の心と体は悲鳴をあげる寸前という日々が終わった先日のこととです。

私はいつも立ち寄る中古本屋にふと入ってみしました。そこで上目づかいの猫の表紙のイラストに釘付け。しかもタイトルが「笑ったぶんだけ楽しくなれる」と。「これって、なんなん？」とパラパラとページをめくると猫ばかりの面白い表情と動きのイラストに短い文があるだけ。「ふざけた本だなあ」と思いつつも、妙に引きつけられて価格も定価の4分の1だし、まあいいかと思いついて、買うことにしました。

実は私は猫好きで我が家にも一匹の黒猫を飼っています。だから作者の気持ちには解る気がします。作者は「何にもしていないようにみえる猫でも、やすりぎを与えてくれます。猫には人間を癒す力があり、その役割を果たしているのです。その効果は想像以上のものです」と書いています。

猫を見つめる事で私達人間の生き方を深く見つめています。自然体な猫の生活は、せかせかした人間世界と余りにも違います。本を読み終わった時、私の気持ちがふわくと温かく、軽くなつて事に気づきました。

田原本議会
議員
森 良子



三宅町の人口、地方税、積立金、町債の推移

三宅町の人口の推移と地方税収入、積立金の現在高、地方債の現在高の推移を調べてみました。人口については平成14年3月1日時点で8131人、平成15年3月1日では7802人、平成16年3月1日では7859人、平成17年3月1日では7802人、平成18年3月1日では7705人、平成19年3月1日では7653人、平成20年3月1日では7610人、平成21年3月1日では7558人、平成22年3月1日では7499人、平成23年3月1日では7379人、平成24年3月1日では7284人、847人減

年度	人口	地方税収入額	積立金現在高	地方債現在高
平成13年度	8,131	651,415	1,552,975	5,122,242
平成14年度	8,049	620,994	1,657,355	5,324,991
平成15年度	7,925	606,438	1,658,602	5,532,874
平成16年度	7,859	596,587	1,418,188	5,367,990
平成17年度	7,802	593,468	1,163,188	5,164,600
平成18年度	7,705	626,603	953,188	4,921,211
平成19年度	7,653	707,148	893,188	4,728,275
平成20年度	7,610	697,665	893,188	4,515,238
平成21年度	7,558	655,562	993,188	4,348,876
平成22年度	7,499	640,527	823,188	3,879,316
平成23年度	7,379	642,738	955,239	3,357,354
平成24年度	7,284	625,227	1,185,239	3,237,743

※ 総務省 決算カードから作成

少ししていることが分かりました。地方税の収入も平成13年度6億5141万6千円あつたのが人口の減と景気の後退、退職者の増加などで平成24年には6億2522万7千円と2618万8千円の減収となつています。積立金（預金）の現在高は、平成13年度15億5297万5千円が平成24年度末には11億8523万9千円、3億6773万6千円減額になつています。地方債（借金）の現在高については、平成13年度51億224万2千円が平成24年度には32億3774万3千円となり、18億8449万9千円返済していることになつています。三宅町 池田年夫